

平成25年度 第1回 山口県道路交通渋滞対策部会

平成25年6月28日(金)
山口県道路交通渋滞対策部会

※本資料は、平成25年度第1回山口県道路交通渋滞対策部会の資料ですが、委員の方のご意見を踏まえて修正したものです。

※P14以降の対策内容を最新の状況に反映しています。

山口県における 「主要渋滞箇所の対策に係る基本方針」

主要渋滞箇所の対策に係る基本方針の位置づけと構成

「主要渋滞箇所の対策に係る基本方針」（以下「渋滞対策の基本方針」）は、「山口県道路交通渋滞対策部会」（以下「渋滞部会」）において各種データやパブリックコメントにより整理し、議論を経て公表した主要渋滞箇所について、渋滞対策の検討に向けた方向性をまとめたものです。

◆ 渋滞対策の基本方針

◆ 取組の基本項目

- ・基本方針の項目
- ・フォローアップの流れ

◆ 渋滞の現況と対策

- ・渋滞対策方針の分類

◆ 各地区ごとの交通状況と対応方針

・岩国、和木地区	・宇部、山陽小野田地区
・周南、下松地区	・下関地区(WG)
・防府地区	
・山口地区	



今後、各関係機関が連携して、この対応方針に基づき具体的な渋滞対策の検討を実施

渋滞対策の基本方針〔取組の基本項目〕

- このたび渋滞部会では、これまでの検討経緯や最新動向を踏まえ、今後の渋滞対策の推進に向けた「取組の基本項目」をとりまとめました。

～ 基本方針の項目 ～

1. 新しい観測技術を駆使したデータ収集と交通現象の把握

- ・一年365日データを基にしたプローブデータの分析により、季節、曜日、経年変化、道路の供用やその他の周辺事象の変化に伴う渋滞現象を把握し、主要渋滞箇所(エリア、区間、特定期間等)のフォローアップを実施します。
- ・今後新しい媒体(スマートフォン等)による観測技術が普及した場合には、それらの活用による、よりきめ細かい現象把握手法の可能性を検討します。
- ・経路情報を把握可能なデータの活用により、地域の道路の使われ方や道路に求められる役割について検証します。

2. 最新データによる対策の検討

- ・定期的に最新データを活用して渋滞現象のチェックを行い、効果的な対策の検討を行います。

3. 関係機関と連携した取組の実施

- ・関係機関が連携して渋滞に係る情報収集、効果的・効率的な対策の検討を行います。

4. 利用者の実感に合った渋滞箇所の特定とその対策の検討

- ・渋滞箇所は、データとともに、地域・道路利用者からの声を幅広く反映して特定します。
- ・渋滞の定義も含め、箇所と課題をあぶり出し、それらの対策の検討を行います。

5. 対策効果の検証

- ・対策実施による効果をデータに基づき検証し、必要に応じて、追加・修正の検討を行います。

6. 議論のオープン化

- ・渋滞部会の内容は公開していくことを基本とします。

渋滞対策の基本方針〔渋滞の現況と対策〕

《渋滞対策方針の分類》

ネットワーク整備	道路ネットワークを整備し、渋滞区間における通過交通の分散を図るとともに、交通容量の拡大を図り、慢性的な交通渋滞の対策を実施します。 対策例：環状道路、バイパス 等
-----------------	--



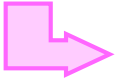
主要渋滞箇所が面的に広がっている「エリア」の渋滞に主に効果を発揮。
主要渋滞箇所が連続する「区間」の渋滞に主に効果を発揮。

ボトルネック対策	道路ネットワークのごく一部に集中している渋滞に関し、原因を特定して対策を実施します。 対策例：立体交差化、交差点改良、車線数増設 等
-----------------	---



主要渋滞箇所が連続する「区間」の渋滞に主に効果を発揮。
諸方向からの交通量が集中する「箇所」の渋滞に主に効果を発揮。

ソフト対策	特定時間等に集中する交通等に関し、ネットワーク整備、ボトルネック対策に加え、道路の「利用の仕方の工夫」と「適切な利用の誘導」によって円滑な交通流を実現するソフト施策を実施します。 対策例：TDM（ノーマイカー推進、サイクルアンドライド 等）、交差点運用最適化 等
--------------	--

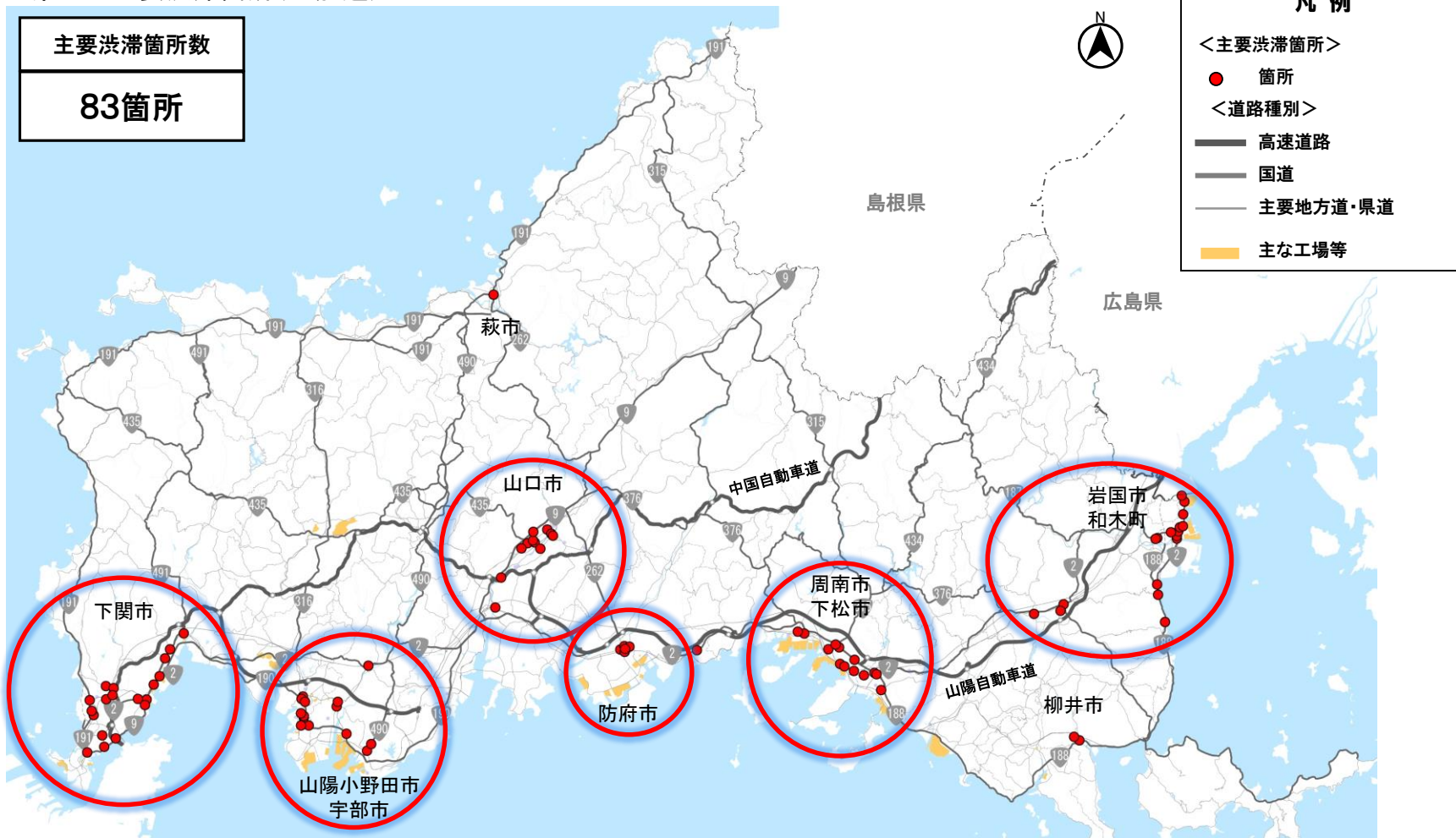


ノーマイカー推進等の地域全体の交通需要減少により、「エリア」の渋滞に主に効果を発揮。
サイクルアンドライド等の特定路線の交通需要減少により、「区間」の渋滞に主に効果を発揮。
交通量に応じた信号青時間の変更等により、「箇所」の渋滞に主に効果を発揮。

主要渋滞箇所の選定状況（山口県全体）

- 主要渋滞箇所として83箇所（一般道路）を特定しました。
<箇所内訳> 岩国市・和木町:17、周南市・下松市:13、防府市:6、山口市:11、山陽小野田市・宇部市:14、下関市:19 その他:3(萩市:1、柳井市:2)
- 山口県内で主要渋滞箇所が多く分布している6地区について対応方針を作成しました。

◇山口県内の主要渋滞箇所（一般道）



渋滞対策の基本方針〔山口県全体における交通状況と対応方針〕

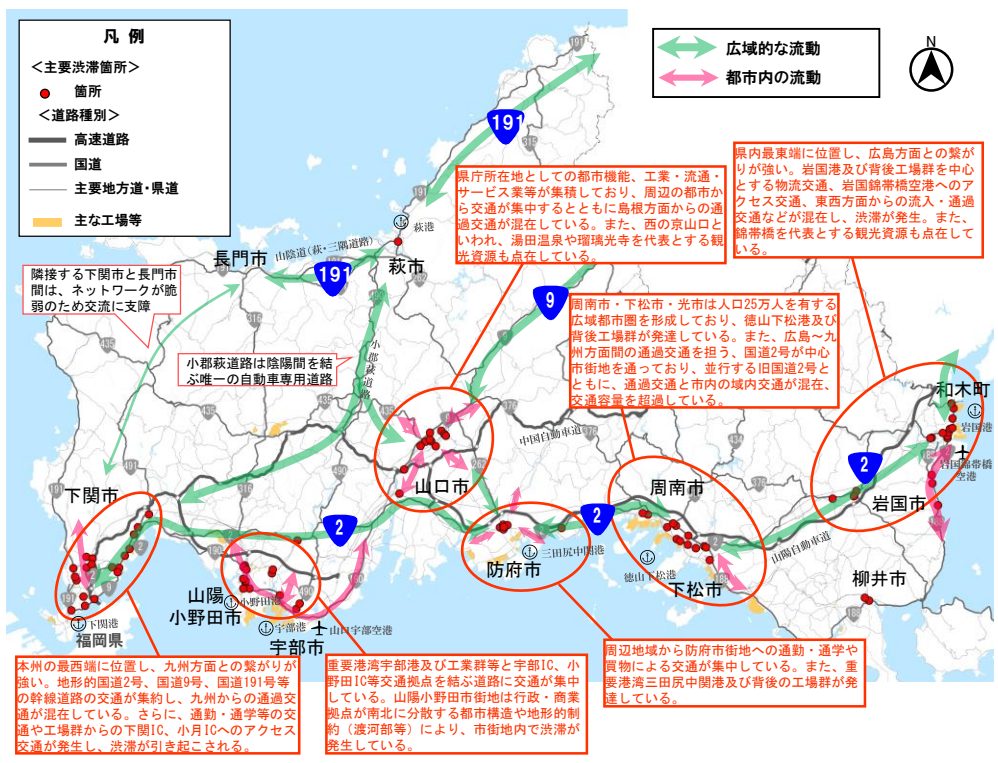
1. 山口県の概況

山口県の状況	<ul style="list-style-type: none"> 山口県は8つの広域生活圏からなる分散型地域構造であり、各地域で産業が形成され、それぞれが多様な魅力を有する観光エリアとして知られています。 平成25年6月1日現在、人口約142万人のうち約7割が山陽側の都市部に居住しており、人口や産業は、山陽側に集中しています。 県民の生活行動や経済活動が広域化・多様化しており、生活圏間、岩国～広島方面、下関～北九州方面では通勤・通学、物流等の流動が活発となっています。特に中国地方の大動脈である国道2号を有する山陽側においては、都市部を中心に域内交通と通過交通とが混在しています。 一方、山陰側では、萩市と長門市間において、山陰道(萩・三隅道路)によって通勤・通学、観光等の流動が結ばれています。 山陽～山陰間に関しては、中国地方には中国山地が東西方向に延びる地形であり、山陽側とを結ぶ規格の高いネットワーク整備は小郡萩道路(部分供用)のみのため、観光面を中心に高いポテンシャルをより一層活かすための余地を残しています。 					
道路交通状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>都市中心部</th> <th>都市間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 都市中心部では、通勤・通学、買物、通過等、多様な目的の交通が混在することで、主要渋滞箇所が集中しています。 特に、県内の東西端点に位置する岩国市及び下関市は、隣接する広島県、福岡県内との繋がりが強く、都市の中心部に位置する幹線道路等(国道2号、国道9号、国道188号等)には、特に主要渋滞箇所が集中しています。 さらに、下関市中心部では、本州～九州間の通過交通も混在しています。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 山陽側の東西軸において、分散する山口県の各生活圏を結ぶ国道2号は、広域的な通過交通を処理する役割を担っています。また、主要路線が合流する箇所ではボトルネックとなり、主要渋滞箇所が点在しています。 山陰側の国道191号では、通勤・物流等の交通が発生しています。 南北軸では、山陽～山陰間の小郡萩道路を中心に観光等の交通が発生しています。 </td> </tr> </tbody> </table>	都市中心部	都市間	<ul style="list-style-type: none"> 都市中心部では、通勤・通学、買物、通過等、多様な目的の交通が混在することで、主要渋滞箇所が集中しています。 特に、県内の東西端点に位置する岩国市及び下関市は、隣接する広島県、福岡県内との繋がりが強く、都市の中心部に位置する幹線道路等(国道2号、国道9号、国道188号等)には、特に主要渋滞箇所が集中しています。 さらに、下関市中心部では、本州～九州間の通過交通も混在しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 山陽側の東西軸において、分散する山口県の各生活圏を結ぶ国道2号は、広域的な通過交通を処理する役割を担っています。また、主要路線が合流する箇所ではボトルネックとなり、主要渋滞箇所が点在しています。 山陰側の国道191号では、通勤・物流等の交通が発生しています。 南北軸では、山陽～山陰間の小郡萩道路を中心に観光等の交通が発生しています。 	
都市中心部	都市間					
<ul style="list-style-type: none"> 都市中心部では、通勤・通学、買物、通過等、多様な目的の交通が混在することで、主要渋滞箇所が集中しています。 特に、県内の東西端点に位置する岩国市及び下関市は、隣接する広島県、福岡県内との繋がりが強く、都市の中心部に位置する幹線道路等(国道2号、国道9号、国道188号等)には、特に主要渋滞箇所が集中しています。 さらに、下関市中心部では、本州～九州間の通過交通も混在しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 山陽側の東西軸において、分散する山口県の各生活圏を結ぶ国道2号は、広域的な通過交通を処理する役割を担っています。また、主要路線が合流する箇所ではボトルネックとなり、主要渋滞箇所が点在しています。 山陰側の国道191号では、通勤・物流等の交通が発生しています。 南北軸では、山陽～山陰間の小郡萩道路を中心に観光等の交通が発生しています。 					

2. 方向性

	都市中心部	都市間
ネットワーク整備	<ul style="list-style-type: none"> 交通集中区間から長距離交通等の通過交通を分散するため、バイパスや環状道路等の整備を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 広域交流の促進や広域交通網へのアクセス向上等を図るため、バイパスや幹線道路等整備を推進します。
ボトルネック対策	<ul style="list-style-type: none"> 中心部へ集中する交通流の円滑化を図るため、立体交差化や車線数増設等の整備を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市間交通を担う幹線道路等での渋滞を解消するため、交差点改良や車線数拡幅等の整備を図ります。
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> 特定時間等に集中する交通需要をノーマイカーデーやサイクルアンドライド等のTDM推進により減少、また、交差点運用最適化等を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定時間に集中する交通に対し、交差点運用最適化や交通誘導を図り、適切な利用の誘導を実施します。

3. 山口県全体のネットワークイメージ



対応方針

県内の道路交通状況における課題を解決するために、交通集中区間からの通過交通の分散を目的とする**バイパスや環状道路の整備等のネットワーク整備**、交通容量の拡大を目的とする**立体交差化等のボトルネック対策**、さらに、自動車の「利用の仕方の工夫」と「適切な利用の誘導」により交通円滑化を実現する**ソフト対策**をそれぞれ推進していきます。

主要渋滞箇所は、箇所が集中する市街地エリアを中心に各市町の都市計画マスタープランにおける交通体系の整備方針と整合を図りつつ、関係機関で連携して、対策を立案、実施し、対策の効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔岩国・和木地区における交通状況と対応方針〕

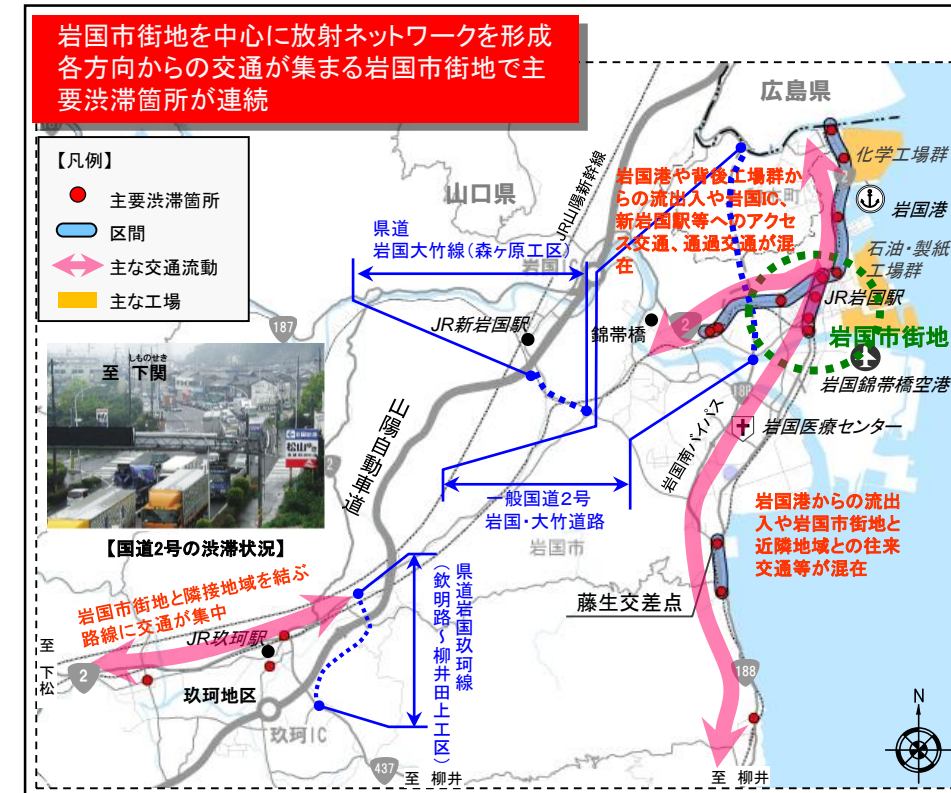
1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 岩国市、和木町は、山口県の東部に位置し、錦帯橋に象徴される名勝・史跡等に恵まれた観光のまち、瀬戸内海臨海工業地帯の一翼を担う工業のまち、基地のあるまち等様々な顔をもっています。 県境を跨いだ広島方面との繋がりが強く、重要港湾岩国港、JR山陽新幹線新岩国駅、山陽自動車道岩国IC、岩国錦帯橋空港等の広域交通拠点をもつ山口県東部の交通の要衝です。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 各方面から交通が集中する岩国市街地で渋滞が顕著であり、幹線道路である国道2号・国道188号に交通が集中し、主要渋滞箇所が連続しています。 国道2号・国道188号については、岩国港及び背後の工場群からの流入、岩国ICへアクセスする経路であり、圏内交通と通過交通が混在し、渋滞が発生しています。特に、平成24年12月に岩国錦帯橋空港が開港されたこともあり、これまで以上に所要時間の定時性を確保することが求められます。 また、観光時期には、錦帯橋周辺で渋滞が発生しています。 国道188号岩国南バイパス終点の藤生交差点付近で渋滞が発生しています。 玖珂地区では、国道2号と国道437号の合流部付近に交通が集中しています。

岩国・和木地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「岩国市都市計画マスタープラン(H23年)」では、以下のとおり、道路網の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国道2号岩国・大竹道路等の整備を促進し、渋滞解消を図ります。 山陽自動車道岩国ICや玖珂IC、JR岩国駅、JR新岩国駅、岩国港、岩国錦帯橋空港等については、周辺都市との連携強化を図るため、国道2号や国道188号等の広域幹線道路とのアクセス性の向上を図ります。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号岩国・大竹道路 [ネットワーク整備] 県道岩国大竹線(森ヶ原工区) [ネットワーク整備] 等

対応方針

- 国道2号岩国・大竹道路の早期整備
- 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)の早期整備
- 藤生交差点周辺の渋滞対策が必要

関係機関で連携して、渋滞原因の分析をしつつ、岩国市都市計画マスタープランの道路網の整備方針等と整合を図りつつ、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔周南・下松地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 周南市、下松市は、山口県の東南部に位置し、瀬戸内海国立公園指定の優れた自然環境に恵まれている一方で、高い工業集積を背景に本県の産業発展をリードする産業集積区域となっており、研究開発機関も充実している等の地域特性をもっています。 徳山下松港（国際拠点港湾）、JR山陽新幹線徳山駅、山陽自動車道徳山東IC等の広域交通拠点が整備されている交通の要衝です。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 近隣都市との往来や徳山東・西ICのアクセスの経路となる国道2号に圏内交通と通過交通が混在しています。 また、沿岸部に産業が集積し、徳山下松港や背後工場群等の流出入により沿岸に交通が発生しています。 下松市～周南市間は国道2号と旧国道2号（下松新南陽線）が東西に並行しているものの、国道2号と周南市街地・徳山下松港方面からの交通が合流する三田川交差点（周南市）、国道2号と国道188号、旧国道2号が合流する末武中交差点（下松市）を中心に渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「周南市都市計画マスタープラン（H20年）」では、以下のとおり、交通施設整備の方針や主要な施設の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 幹線道路や補助幹線道路網により市街地中心部と周辺地域等の地域連携や地域内の円滑な交通を促進する交通ネットワークの充実を図ります。 国道2号の拡幅整備事業、国道315号等や主要地方道の道路改良を促進します。 <p>「下松市都市計画マスタープラン（H23年）」では、以下のとおり、道路網の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域的な中での人の交流や物の流動、市内各地域の円滑な連携に寄与するための幹線道路のネットワークを形成します。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号周南立体、国道山手線（街路）〔ボトルネック対策〕 青木線（街路）〔ネットワーク整備〕等

対応方針

- 国道2号周南立体事業の推進
- 国道山手線（街路）、青木線（街路）の早期整備

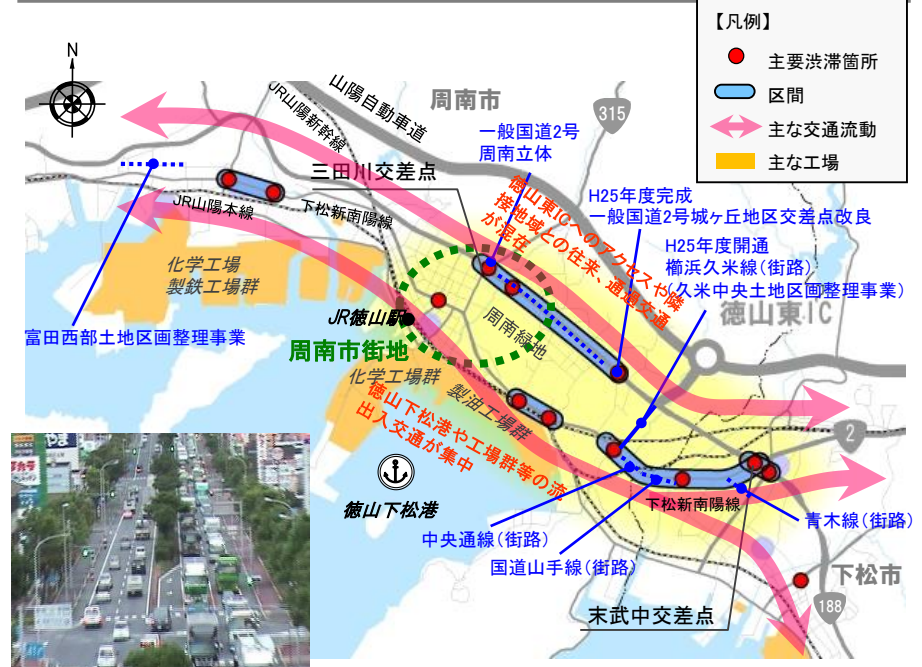
関係機関と連携して、渋滞原因を分析しつつ、周南市、下松市都市計画マスタープランの交通施設整備の方針等と整合を図りつつ、対策立案及び対策効果を検証します。

周南・下松地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等

周南市街地を中心とした発生集中交通と通過交通が集中することにより、東西方向に主要渋滞箇所が連続している



【国道2号の渋滞状況】

渋滞対策の基本方針〔防府地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 防府市は山口県のほぼ中央部に位置し、佐波川の水を背景に、塩田跡地に鶴浜鉄工団地等を整備し、瀬戸内海臨海工業地帯の一翼を担う工業のまちです。また、三田尻中関港は重要港湾の指定を受けています。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 防府市は山口市や周南市等の隣接市町間連絡の中継地であり、防府東・西ICへのアクセス経路や隣接地域との往來の経路に交通が集中しています。 また、三田尻中関港や工場群へのアクセス経路(県道防府停車場向島線)に交通が集中しています。 山陽自動車道や国道2号防府バイパスにより、防府市街地への通過交通の乗り入れは比較的少ないものの、当地への通勤通学や業務、買物による交通需要が、東西(旧国道2号)と南北(山口市、港湾方面)が交差する八王子交差点を中心に集中し、渋滞が発生しています。 富海地区は、周南～防府間で唯一の2車線区間であるため、ボトルネック区間として渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「防府まちづくりプラン2020(H23年)」では、以下のとおり、広域交通ネットワークの整備の方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 富海、大道地区の国道2号の拡幅改良(4車線化)及び沖高井交差点、佐野交差点の立体交差化、県道防府環状線、県道中ノ関港線の国道2号への接続など、国道2号の安全確保と渋滞解消に努めます。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号富海拡幅〔ボトルネック対策〕 県道防府環状線(牟礼工区・環状一号線)〔ネットワーク整備〕 県道中ノ関港線(植松～大崎工区)〔ネットワーク整備〕

防府地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

- 国道2号富海拡幅の早期整備
- 県道防府環状線、県道中ノ関港線の早期整備

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、「防府まちづくりプラン2020」における広域交通ネットワークの整備方針等と整合を図り、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔山口地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 県庁所在地としての都市機能、湯田温泉等の観光・レクリエーションの場、企業・流通・サービス業の集積等多彩な地域特性を有しています。 JR山陽新幹線・JR山陽本線等の鉄道駅、山陽自動車道・中国自動車道のIC、それらを結ぶ国道9号等の幹線道路により、交通の要衝としての役割を担っています。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 山口市街地は、県庁所在地として都市機能を有しているために各方面から交通が集中し、渋滞が発生しています。 中国自動車道小郡ICや鉄道駅等の交通拠点へのアクセス経路(国道9号)に、圏内交通や各都市間の通過交通が混在しています。 また、山口市街地と防府市等の近隣都市、山口ICへのアクセス経路(国道262号、国道435号、山口防府線等)に交通が集中し、特に、山口防府線では、山口市街地で渋滞が発生しています。 権現堂橋交差点や丸尾沖交差点では権野川の橋梁との合流部で渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「山口市都市計画マスタープラン(H24年)」では、以下のとおり、道路網整備の方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「広域幹線道路」、「地域幹線道路」、「都市幹線道路」といった、それぞれの役割に応じた道路網の整備を促進することにより、広域的な市域における交流や、円滑な交通流動の確保を図ります。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路東山通り下矢原線 [ネットワーク整備] サイクルアンドライド [ソフト対策]

対応方針

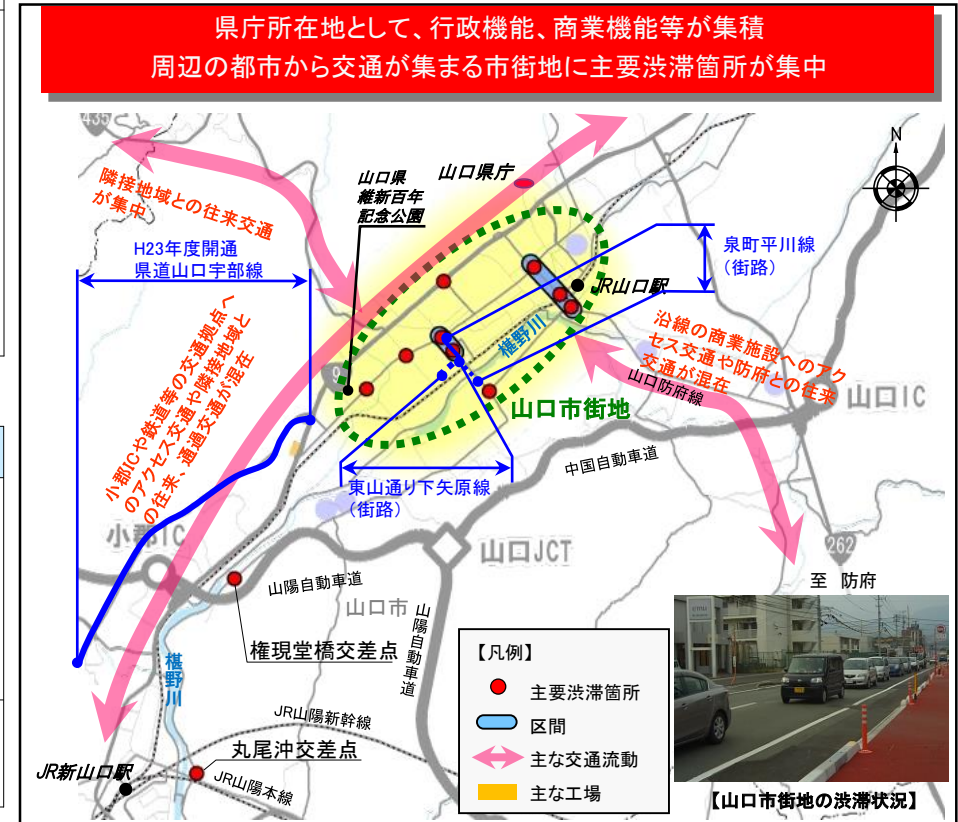
● 都市計画道路東山通り下矢原線の早期整備

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、ソフト施策としてサイクルアンドライドを進めるとともに、山口市都市計画マスタープランの道路整備の方針等と整合を図り、対策立案及び対策効果を検証します。

山口地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



渋滞対策の基本方針〔宇部・山陽小野田地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 山口県南西部に位置し、重要港湾宇部港及び小野田港地区の周辺では石炭・セメント産業が盛んです。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 港湾や臨海部に立地する工場群から、山陽自動車道宇部IC、小野田ICへのアクセス経路(国道190号、国道490号)に交通が集中しています。 また、国道190号は、宇部市、山陽小野田市間の通勤・通学等の往来等の交通が集中、東西方向の交通流動が発生しており、宇部湾岸道路が整備された区間では交通分散がなされていますが、山陽小野田市街地では、渋滞が発生しています。 また、山陽小野田市街地は行政・商業拠点が南北に分散する都市構造や地形的制約(渡河部等)により、市街地内で渋滞が発生しています。 宇部市街地と宇部ICを結ぶ区間および県道宇部船木線のJR宇部駅周辺においても、渋滞が発生しています。 また、貨物駅を併設する宇部駅へのアクセス経路(県道宇部停車場線)に生活交通や物流交通が混在しています。

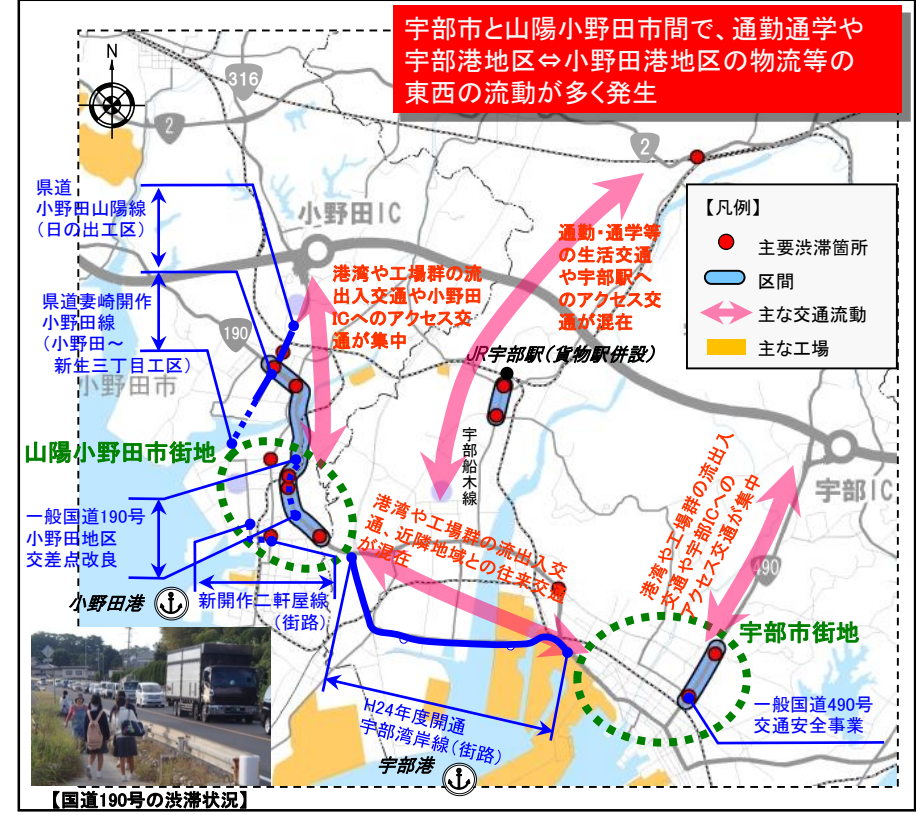
2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「宇部市都市計画マスタープラン(H16年)」では、以下のとおり、道路の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市幹線道路と位置づける国道190号、国道490号の整備・改良を促進します。 <p>「山陽小野田市都市計画マスタープラン(H22年)」では、以下のとおり、道路網の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要幹線道路と位置づける山口宇部小野田連絡道路、国道2号、国道190号等の未整備区間の整備・改良を進めます。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 県道妻崎開作小野田線 [ネットワーク整備] 国道190号小野田地区交差点改良 [ボトルネック対策] 等

宇部・山陽小野田地区



3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

- 県道妻崎開作小野田線の早期整備
- 国道190号小野田地区交差点改良(労災病院入口交差点、千代町交差点、丸河内交差点)

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、宇部市、山陽小野田市都市計画マスタープランの道路の整備方針等と整合を図りつつ、対策立案及び対策効果を検証します。

渋滞対策の基本方針〔下関地区における交通状況と対応方針〕

1. 地区の概況

	概要
地区の状況	<ul style="list-style-type: none"> 下関市は、本州最西端に位置し、九州との陸路や東アジアとの航路を有する交通の要衝であり、南部の市街地に行政機能や観光施設、産業施設が集積しています。
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> 県境を跨いで北九州方面との繋がりが強く、下関市街地と近隣地域（長府地区、勝山地区、安岡地区等）を結ぶ路線（国道2号、国道191号、県道下関長門線）に通勤・通学等の交通が集中し、渋滞が発生しています。 下関市街地や長府地区の工場群から下関IC、小月ICへアクセス経路（国道2号、国道9号、国道491号）に物流交通が集中し、また、本州～九州間の双方向の通過交通も多く、双方が混在しています。 南北軸は、東側の国道2号長府地区、中央部の下関長門線勝山地区、西側の国道191号川中地区でそれぞれ渋滞が発生しています。 下関市街地は、行政・商業・業務・観光施設が集積しており、関門海峡周辺を中心に渋滞が発生しています。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	<p>「下関市マスタープラン（H22年）」では、以下のとおり、交通体系の整備方針が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性的な渋滞緩和のため、国道191号下関北バイパス完成を目指し、国道2号、国道9号等を主要幹線道路等と位置づけ、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進します。
主な対策	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号小月バイパス（4車線化） [ネットワーク整備] 国道191号下関北バイパス [ネットワーク整備] 国道491号下小月バイパス [ネットワーク整備] <p>等</p>

対応方針

- 国道2号小月バイパス、国道191号下関北バイパス、国道491号下小月バイパスの早期整備
- 印内交差点周辺の渋滞対策が必要

関係機関で連携して、渋滞原因を分析しつつ、下関市都市計画マスタープランの交通体系の整備方針等と整合を図り、対策立案及び対策効果を検証します。「下関市中心市街地交通渋滞対策会議」※においても下関市中心市街地の渋滞を緩和するためのソフト施策の検討、課題の抽出及び情報共有等を行っています。

※構成員 地元企業、関係機関（警察、国、県、市）

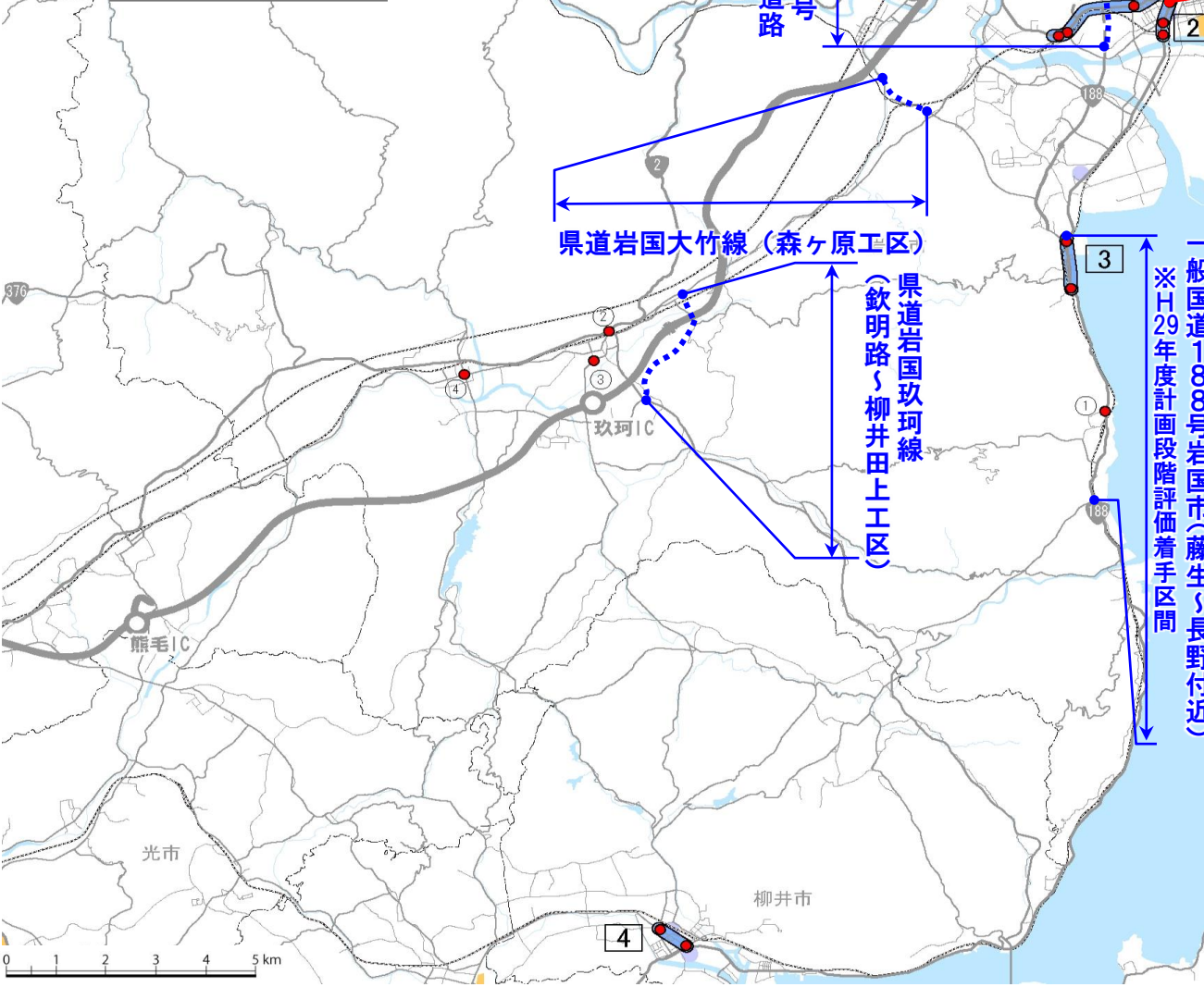
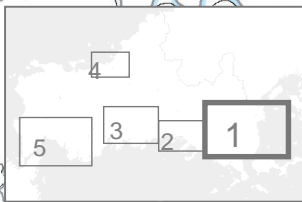


3. 地区の主要渋滞箇所と現在の対策等



渋滞対策の検討

～各地区における渋滞対策に位置づけられている既存事業～



凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

H29年3月完成
一般国道2号 栄橋

H31年2月完成
一般国道188号
岩国駅前交差点改良

一般国道2号
岩国・大竹道路

県道岩国大竹線（森ヶ原工区）

県道岩国玖珂線
（欽明路、柳井田上工区）

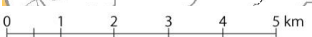
一般国道188号岩国市（藤生、長野付近）
※H29年度計画段階評価着手区間

■ 区間

区間名	箇所名	対策内容
一般国道2号 (和木地区～ 錦見地区)	— 栄橋南詰交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 装束門交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 岩国港交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 昭和橋交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 立石交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 室ノ木1丁目交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 錦見3丁目交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
一般国道188号 (麻里布町～ 今津町)	— 錦見交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 県道岩国大竹線(森ヶ原工区)
	— 立石交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 一般国道188号岩国駅前 交差点改良
	— 岩国駅前交差点	一般国道2号岩国・大竹道路 一般国道2号岩国・大竹道路
一般国道188号 (藤生町～ 黒磯町)	— 三笠橋交差点	一般国道2号岩国・大竹道路
	— 今津2丁目交差点	一般国道2号岩国・大竹道路
市道 (南町～ 古開作地区)	— 藤生交差点	一般国道188号岩国市(藤生～長野付近)
	— 医療センター付近交差点	一般国道188号岩国市(藤生～長野付近)
	— 柳井警察署交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	— 古開作交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

■ 箇所

箇所名	対策内容
1 保津南交差点	一般国道188号岩国市(藤生～長野付近)
2 八幡下交差点	県道岩国玖珂線
3 同道交差点(東)	今後、関係者間で連携して対策案を検討
4 高森交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討



■エリア

エリア名	区間名	箇所名	対策内容
1 周南	5 一般国道2号 (桜木地区～辻町)	- 馬屋線交差点	一般国道2号城ヶ丘地区交差点改良 (H25完)
		- 三田川交差点(東)	一般国道2号三田川交差点渋滞対策
		- 三田川交差点	一般国道2号三田川交差点渋滞対策
	6 一般国道188号 (望町～美里町)	- 末武中交差点	榑浜久米線(街路)(久米中央土地区画整理事業)
		- サンリブ南交差点	青木線(街路)
	7 下松新南陽線 (望町～久米地区)	- 末武中交差点	一般国道2号末武中交差点ピンポイント渋滞対策
		- 末武大橋交差点	中央通線(街路)、国道山手線(街路)
		- 久米交差点	榑浜久米線(街路)(久米中央土地区画整理事業)
	8 下松新南陽線 (五月町～遠石地区)	- 遠石交差点	一般国道2号三田川交差点渋滞対策
		- 遠石1丁目交差点	榑浜久米線(街路)(久米中央土地区画整理事業)
		6 周南市役所前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

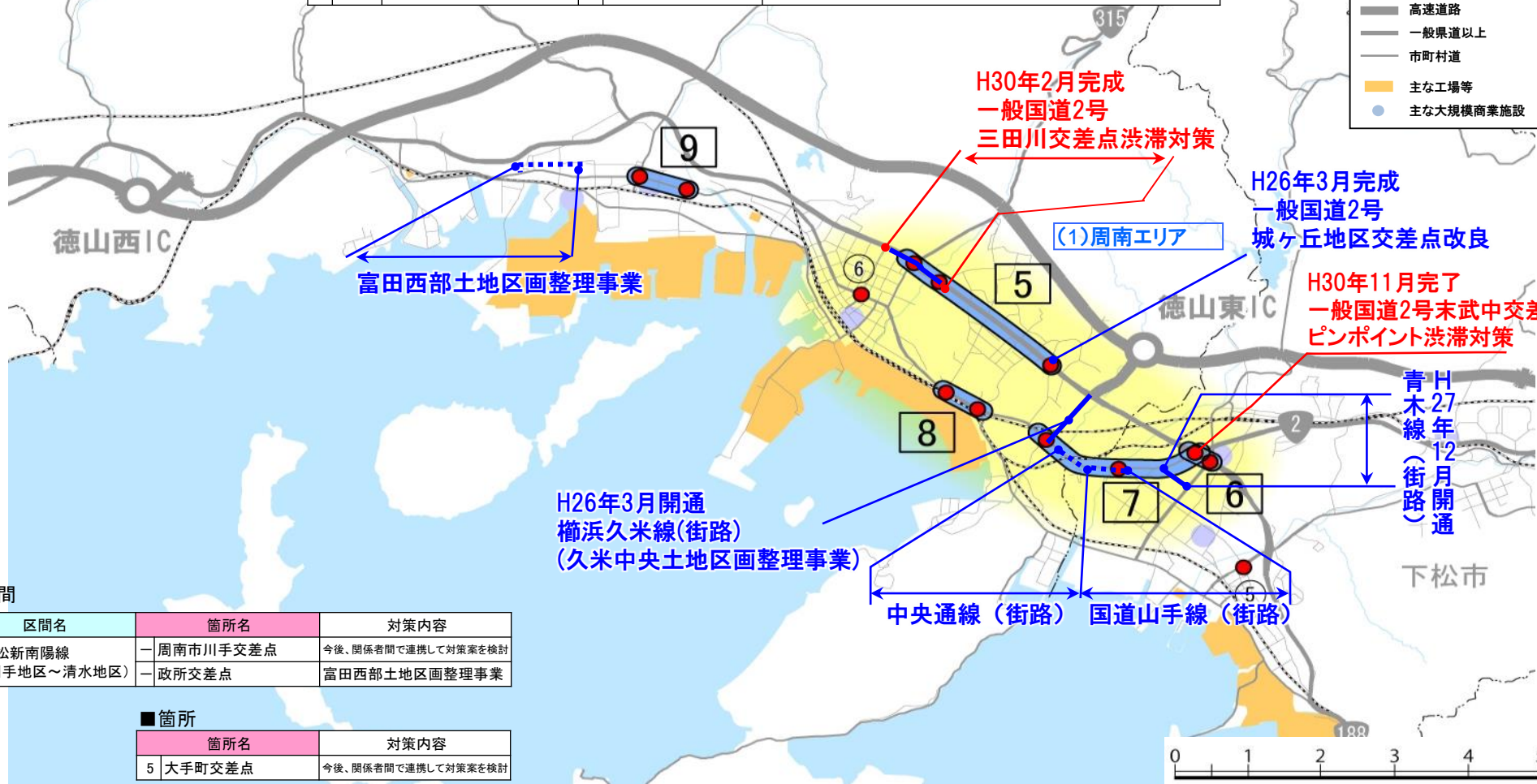
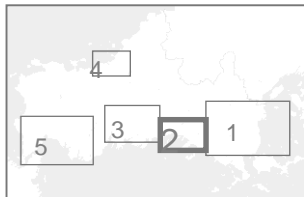
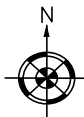
凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設



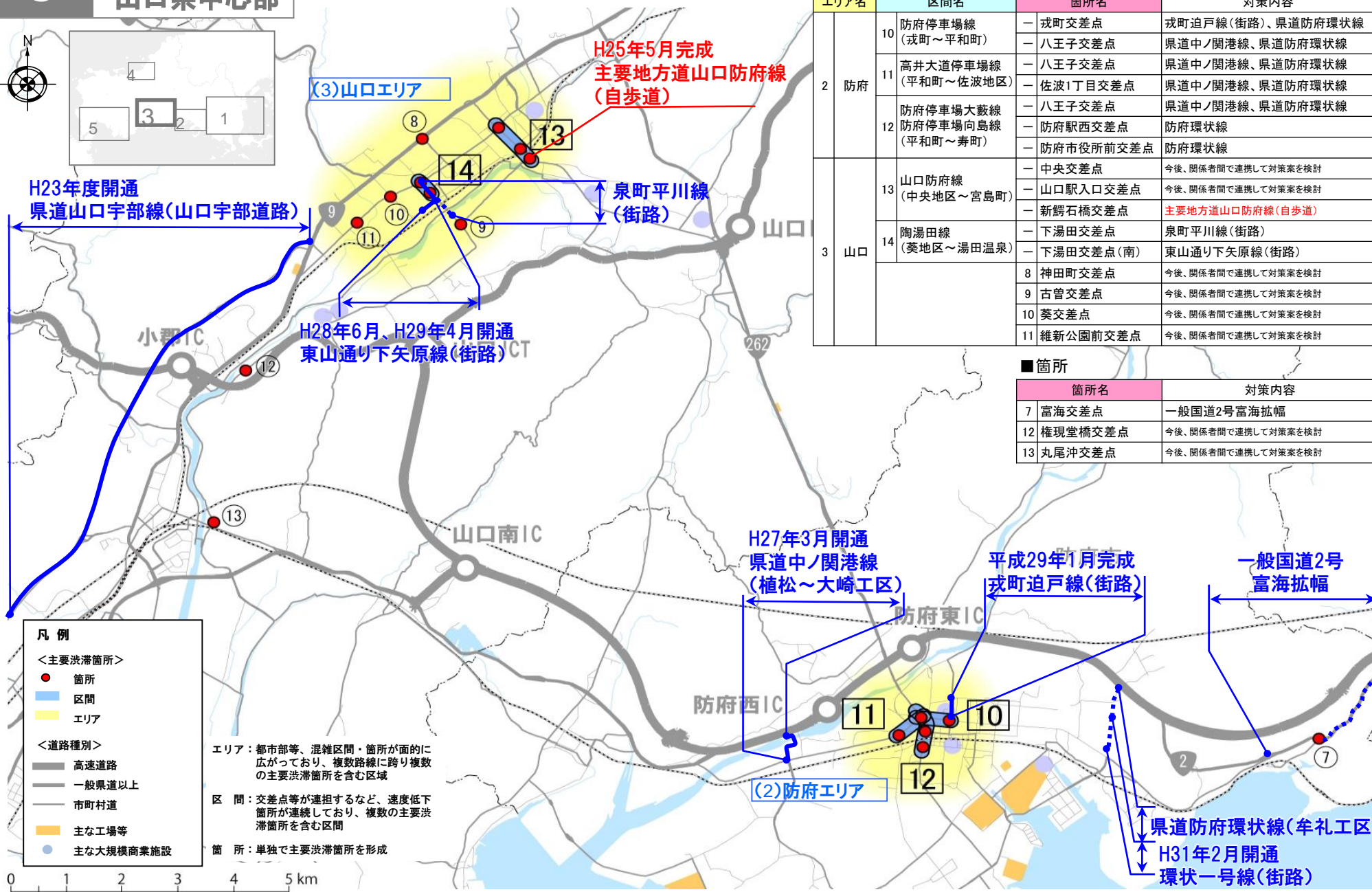
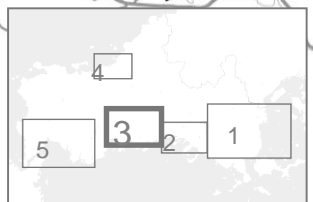
■区間

区間名	箇所名	対策内容
9 下松新南陽線 (川手地区～清水地区)	- 周南市川手交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 政所交差点	富田西部土地区画整理事業

■箇所

箇所名	対策内容
5 大手町交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討





- 凡例**
- <主要渋滞箇所>
 - 箇所
 - 区間
 - エリア
 - <道路種別>
 - 高速道路
 - 一般国道以上
 - 市町村道
 - 主な工場等
 - 主な大規模商業施設
- エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
- 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
- 箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

■ エリア

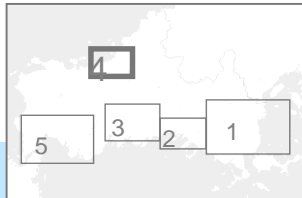
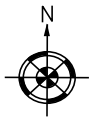
エリア名	区間名	箇所名	対策内容	
2 防府	10 防府停車場線 (戒町～平和町)	— 戒町交差点	戒町迫戸線(街路)、県道防府環状線	
		— 八王子交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線	
	11 高井大道停車場線 (平和町～佐波地区)	— 八王子交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線	
		— 佐波1丁目交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線	
3 山口	12 防府停車場大藪線 防府停車場向島線 (平和町～寿町)	— 八王子交差点	県道中ノ関港線、県道防府環状線	
		— 防府駅西交差点	防府環状線	
	13 山口防府線 (中央地区～宮島町)	— 中央交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討	
3 山口	14 陶湯田線 (葵地区～湯田温泉)	— 山口駅入口交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討	
		— 新罾石橋交差点	主要地方道山口防府線(自歩道)	
		— 下湯田交差点	泉町平川線(街路)	
	3 山口	14 陶湯田線 (葵地区～湯田温泉)	— 下湯田交差点(南)	東山通り下矢原線(街路)
			8 神田町交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
			9 古曾交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
			10 葵交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
11 維新公園前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討			

■ 箇所

箇所名	対策内容
7 富海交差点	一般国道2号富海拡幅
12 権現堂橋交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
13 丸尾沖交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討

■箇所

箇所名	対策内容
14 萩警察署前交差点	山陰道ネットワークの整備が必要



凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 区間
- エリア

<道路種別>

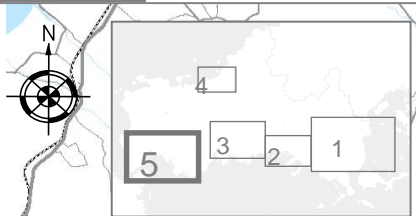
- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道

- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成



■ 区間

区間名	箇所名	対策内容
15 一般国道490号 (海南町～西楓返地区)	- 沼交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 神原交差点	一般国道490号交通安全事業
	- 宇部駅前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
16 宇部船木線 (西宇部南地区)	- JA厚南前交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 丸河内交差点	一般国道190号小野田地区交差点改良
17 一般国道190号 (丸河内地区～日の出地区)	- 千代町交差点	一般国道190号小野田地区交差点改良
	- 労災病院入口交差点	一般国道190号小野田地区交差点改良
	- 新生町交差点	県道妻崎開作小野田線
	- 長田屋橋交差点	県道小野田山陽線

■ 箇所

箇所名	対策内容
15 下岡交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
16 藤山交差点	宇部湾岸線(街路)(H24完) 一般国道190号藤山交差点ピンポイント対策
17 公園通り交差点	新開作二軒屋線(街路)
18 栄町交差点	県道妻崎開作小野田線
19 長田屋橋交差点(北)	県道小野田山陽線
20 小島交差点	一般国道2号小月バイパス 一般国道491号下小月バイパス
21 下関市清末千房	一般国道2号小月バイパス 一般国道491号下小月バイパス
22 高磯交差点	下関美祢線交通安全事業 一般国道491号下小月バイパス
23 下関市有富	長府綾羅木線(街路) (川中土地区画整理事業)(H25完)
24 下関市伊倉東町	長府綾羅木線(街路) (川中土地区画整理事業)(H25完)

凡例

- <主要渋滞箇所>
- 箇所
- 区間
- エリア
- <道路種別>
- 高速道路
- 一般国道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成



区間名	箇所名	対策内容
18 一般国道2号 (長府才川地区～長府安養寺地区)	- 才川交差点	一般国道2号小月バイパス 一般国道491号下小月バイパス 一般国道2号印内周辺
	- 長府駅前交差点	一般国道2号長府駅前交差点ピンポイント渋滞対策 一般国道2号印内周辺
	- 印内交差点	一般国道2号印内地区交差点改良 一般国道2号印内周辺
	- 滑石交差点	一般国道2号印内地区交差点改良 一般国道2号印内周辺
19 一般国道9号 (長府印内町～長府土居の内町)	- 印内交差点	一般国道2号印内地区交差点改良 一般国道2号印内周辺
	- 鳥居前交差点	一般国道2号印内地区交差点改良
20 一般国道9号 (みもすそ川町～竹崎町)	- みもすそ川町交差点	みもすそ川町交差点改良
	- 唐戸交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 下関駅西口交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
21 一般国道191号 (綾羅木本町～山の田本町)	- 綾羅木駅前交差点	一般国道191号下関北バイパス
	- 垢田の辻交差点	一般国道191号下関北バイパス
	- 山の田交差点	一般国道191号下関北バイパス
22 下関長門線 (秋根北町～秋根本町)	- 秋根北町交差点	長府綾羅木線(街路)
	- 秋根本町2丁目交差点	長府綾羅木線(街路)
23 下関港線 (南部町～貴船町)	- 唐戸交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討
	- 貴船3丁目交差点	今後、関係者間で連携して対策案を検討